

平成 27 年 02 月 23 日

山形大学医学部付属病院で食道癌治療をお受けになった患者さんへ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた記録をまとめることによって行います。このような研究は、文部科学省・厚生労働省の「疫学研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

〔研究課題名〕 新しいバイオマーカーを用いた食道癌照射野の個別化

〔研究機関〕 山形大学医学部 放射線腫瘍学講座

〔研究責任者〕 根本建二（放射線腫瘍学講座）

〔研究の目的〕

食道癌の放射線治療成績は近年改善傾向にあり、併用する化学療法をはじめとして治療法の標準化も進んできております。その一方で、放射線治療に際して最も重要な問題である、どの範囲を照射すべきかに関する研究は立ち後れております。

本研究では、その中でも特に研究が進んでいない、予防的なリンパ節領域照射を個別化するために、過去の食道癌手術例の切除標本を用いて、バイオマーカーによる免疫組織学の検討を行います。

これによって、リンパ節転移の頻度が高く、広範な予防的リンパ節領域照射が必要な症例と、リンパ節転移のリスクが低く、予防的リンパ節領域照射が不要な症例を判別して、それに対応した個別の照射野設定を可能とすることを目指します。

このように個別の照射野設定が可能となれば、予防的リンパ節領域照射による副作用を減らしつつ領域再発を減少させることができ、放射線治療の成績が大きく改善することが期待されます。

〔研究の対象〕

2009 年以降に山形大学医学部付属病院で食道癌の根治手術・根治放射線治療を受けた患者さんを対象といたします。

利用する情報は、年齢、性別、病気の進展程度、行われた治療とその効果、併用され

た治療，副作用，再発形式を含めた予後，切除標本のバイオマーカー発現になります。

[個人情報の取り扱い]

利用する情報からは，お名前，住所など，患者さんを直接特定できる個人情報は削除します。また，研究成果は学会や学術雑誌などで発表されますが，その際も個人特定できる個人情報は利用しません。

[データを提供したくない場合]

ご自身の情報が研究に用いられることを躊躇される場合は，下記問い合わせ先にご連絡ください。解析対象から外して，研究には使用いたしません。

[問い合わせ先]

〒990-9585 山形市飯田西 2 丁目 2 番 2 号  
山形大学医学部放射線腫瘍学講座 根本建二  
TEL 023-628-5386 FAX 023-628-5389